

様式第二号の九（第八条の四の六関係） （第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年 9月 9日

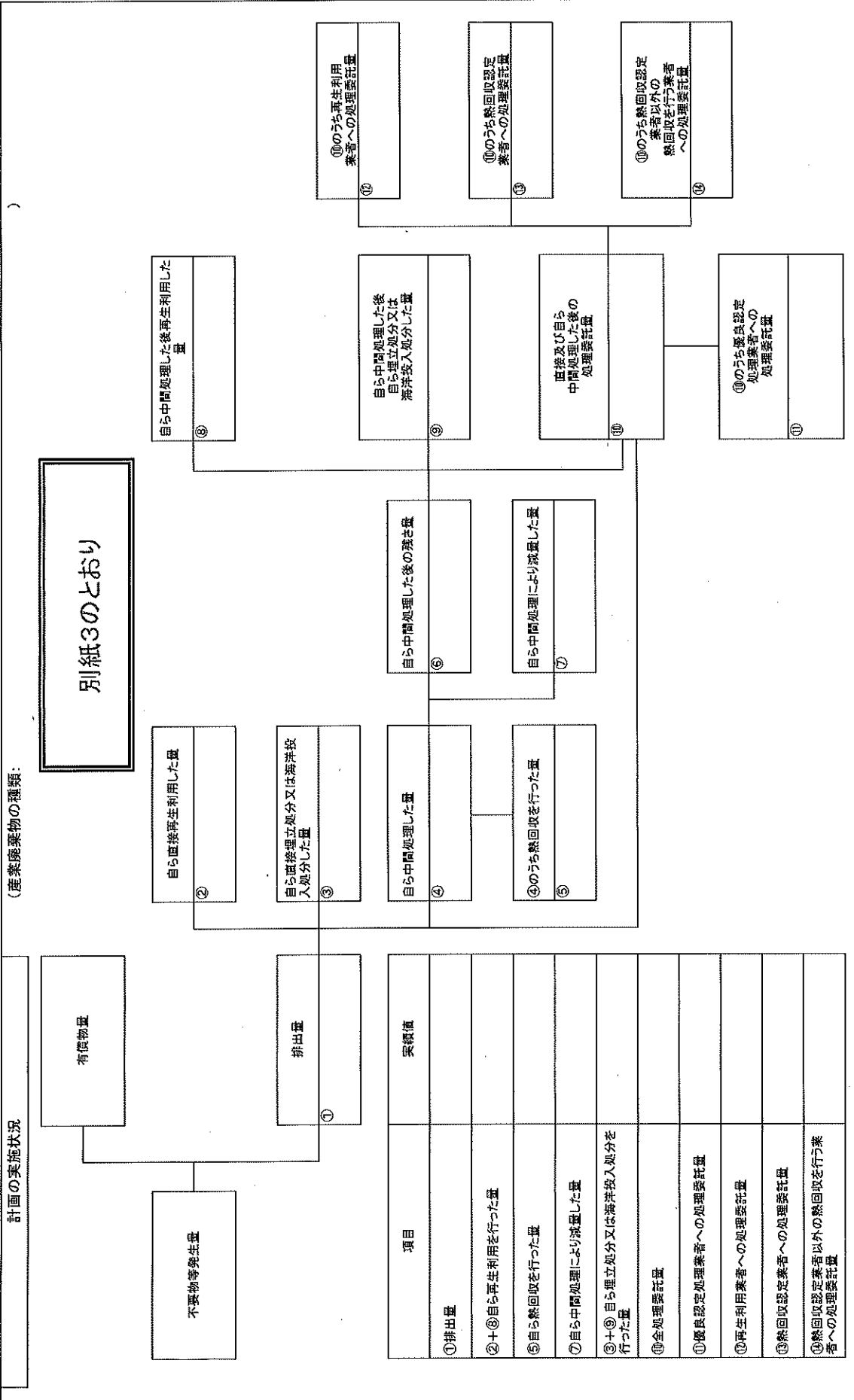
吹田市長 様

提出者

住所 大阪府吹田市芳野町18番23号  
氏名 昭和化工株式会社  
代表取締役社長 小椋 浩之介  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 06-6384-1501

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	昭和化工株式会社 本社工場		
事業場の所在地	大阪府吹田市芳野町18番23号		
事業の種類	16:化学工業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和3年 4月 1日～令和 4年 3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	5327.320 t	全処理委託量	827.320 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.000 t	優良認定処理業者への処理委託量	827.320 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.000 t	再生利用業者への処理委託量	0.000 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	5000.000 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	0.000 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙3(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

単位:トン/年

令和3年度実績		計 画 の 実 施 状 況														
産業廃棄物の種類	①排出量	②自ら直接再生利用した量	③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④自ら中間処理した量	⑤④のうち熱回収を行った量(自ら熱回収を行った量)	⑥④のうち熱回収を行った量の残量	⑦自ら中間処理した後の残量	⑧⑦のうち再生利用した量	⑨⑧のうち埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量(全処理委託量)	⑪⑩のうち委託先による区分				⑫⑩のうち再生利用を行った量	⑬⑫のうち埋立処分又は海洋投入処分を行った量
											⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量(優良認定処理業者への処理委託量)	⑪のうち再生利用業者への処理委託量(再生利用業者への処理委託量)	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量(熱回収認定業者への処理委託量)	⑪のうち熱回収認定業者以外の処理委託業者への処理委託量(熱回収認定業者以外の処理委託業者への処理委託量)		
コード	名称															
200	汚泥2B	0.020						0.000		0.020	0.020	0.020			0.000	0.000
200	汚泥A-1	54.130						0.000		54.130	54.130	0.000	54.130	0.000	0.000	0.000
200	汚泥B-1	2,470.000			2,470.000		453.550	2,016.450		453.550	453.550	0.000	453.550	0.000	0.000	0.000
200	汚泥B-3	22.480								22.480	22.480	22.480				
200	汚泥B-4	26.420						0.000		26.420	26.420	0.000			0.000	0.000
200	汚泥D	26.030						0.000		26.030	0.000	0.000			0.000	0.000
200	汚泥	43.875						0.000		43.875	0.000	0.000			0.000	0.000
200	汚泥J	210.700						0.000		210.700	210.700	0.000			0.000	0.000
200	汚泥S-3	0.000						0.000		0.000	0.000	0.000			0.000	0.000
300	廃油M	10.080						0.000		10.080	10.080	0.000			0.000	0.000
311	廃油L	0.360						0.000		0.360	0.360	0.000			0.000	0.000
400	廃酸C-1	43.750						0.000		43.750	43.750	0.000			0.000	0.000
400	廃酸K	3.490						0.000		3.490	0.000	0.000			0.000	0.000
600	廃プラA-3	12.340						0.000		12.340	12.340	12.340			0.000	0.000
600	廃プラA-4	0.035						0.000		0.035	0.035	0.000			0.000	0.000
600	廃プラA-5	17.850						0.000		17.850	0.000	15.050			0.000	0.000
600	廃プラA-6	1.510						0.000		1.510	1.510	0.000			0.000	0.000
600	廃プラA-7	7.735						0.000		7.735	0.000	7.280			0.000	0.000
600	廃プラA-8	20.710						0.000		20.710	20.710	0.000			0.000	0.000
700	紙くず	0.000						0.000		0.000	0.000	0.000			0.000	0.000
800	木くず	50.530						0.000		50.530	50.530	50.530			0.000	0.000
1300	ガラスくず	30.000						0.000		30.000	0.000	30.000			0.000	0.000
2510	電池類	0.000						0.000		0.000	0.000	0.000			0.000	0.000
2522	蛍光灯類	0.000						0.000		0.000	0.000	0.000			0.000	0.000
合計		3,092.045	0.000	0.000	2,470.000	0.000	453.550	2,016.450	0.000	0.000	1,935.595	906.615	137.700	507.680	0.000	0.000

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物のコード及び具体的な名称を記入してください。

※数量に関しては、小数点以下3桁表示して記入してください。

様式第二号の九の第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①~⑬)に示す量を入力。